



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布 1987年1月～4月
Author(s)	青田, 昌秋; AOTA, Masaaki; 石川, 正雄 他
Citation	低温科学. 物理篇. 資料集, 46, 45-70
Issue Date	1988-03-16
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/18758
Type	departmental bulletin paper
File Information	46_p45-70.pdf



Masaaki AOTA, Masao ISHIKAWA, Masayuki OI, Hiroki FUKUSHI, Mistuo IKEDA
1987 Distribution of Pack Ice off Okhotsk Sea Coast of Hokkaido Observed with Sea Ice
Radar Network, January-April, 1987. *Low Temperature Science, Ser. A, 46. Data Report.*

レーダー観測による北海道オホーツク海岸
沖の流氷分布^{*,**}

— 1987年1月～4月 —

青田 昌秋・石川 正雄・大井 正行

福士 博樹^{***}・池田 光雄

(低温科学研究所)

(昭和62年12月受理)

1987年1月7日から4月20日までの毎日午前9時における流氷分布を示した。斜線部が流氷である。図のPPI上で人手によってプロットしたものを基本として描き、不明確な部分はPPI写真を参照した。氷野内には大小の氷湖が存在するが、作図に当っては、氷縁と比較的巨大的な氷湖に主眼をおいた。

なおPPI写真は、流氷期間中は毎日3時間毎に撮影され、そのフィルムは保存されている。詳細な変化を追跡する場合には利用できる。

*北海道大学低温科学研究所業績 第3115号

**北海道大学低温科学研究所流氷研究施設報告第121号

***現在北海道大学教養部視聴覚教育資料室

















































